

# 数研 AGORA

【特集】高等学校新学習指導要領解説の公表を受けて

▶カリキュラム・マネジメントを「自分ゴト」に / 恩田 徹……1

▶世界と日本のおもなできごと(2017.9~2018.8) / 数研出版編集部……4

▶新聞記事を活用した現代社会「私たちの生きる社会」の指導 / 鈴木俊喬……6

No.70

この用紙は、再生紙を使用しています。

## カリキュラム・マネジメントを「自分ゴト」に

大阪高等学校教育相談役・京都市立堀川高等学校前校長・京都市教育委員会参与  
恩田 徹

### 1. はじめに

2018年3月の学習指導要領の全部を改正する告示等の公示に続き、7月には学習指導要領解説が公表された。これにより、学びの順番や時期、学年配当の変更などの検討が求められることになる。これまで培ってきた教科指導の継続・発展に向けて、課題が山積している。

しかし今回の改訂については、むしろ各高校のカリキュラム・マネジメント向上の機会ととらえてほしい。そこで本稿では、カリキュラム・マネジメントへの参画のあり方を提示させていただく。

新学習指導要領のねらいや趣旨を通して各高校の現状と課題を把握し、目標の見直しを含めた教科としての学習指導体制の再構築や、校務上の教員の役割の質の向上を目的に、教員も「自分ゴト」として参画していくという意識で進めていきたい。

なおカリキュラムの編成について、「大学入学共通テスト」や一般入試の動向に影響される点も大きいと思われるが、入試対策の観点からの議論は、本稿ではふれないこととする。

従来の大学入試問題では要素的な知識・技能が問われてきたため、授業でも知識を教える形になりがちであった。新学習指導要領や「高大接続改革」のポイントとして、知識・技能を使いこなし、周囲の人と協働して問題を解決する「資質・能力」を育成するプロセスになってほしいと願っている。

2. 育成すべき資質・能力の三本柱と学習評価の充実  
地理歴史科・公民科の必修3科目を通して、西洋

的価値観(理性や自由)を学ぶとともに、そこから生み出された主権国家システムとデモクラシーが機能不全に陥り、変転の時期にさしかかっているのではないかという認識(大局観)を持たせたい。またグローバル化に際し、近代化のモデルとなった勤勉性、緻密さ、組織力だけでなく、従来、傍らに押しやられてきた自然観や価値観、あいまいさや異質さを受容しうる伝統文化・思想についても、「根無し草」にならないための座標軸として身につけさせたい。

過去に使用した資料を整理していると、「現代社会」「政治・経済」「世界史B」の授業で取り組んだ「国際政治のシミュレーション」に関する資料<sup>1)</sup>が出てきた。また当時のメモには「正解がないどころか、誰もが予測できないことが起こりうる舞台上で演じることを通して身につけた興味や関心は大学受験に向かう学習意欲にも有益である」とある<sup>2)</sup>。

しかし、かつては地理歴史科・公民科として「探究」的な取り組みを広げることは非常に困難であった。地理歴史科・公民科の教員であれば、事実と一般化のプロセスが理数系科目の多くと異なることを知っている。また教員の多くは、ペーパー試験や演習で身につく力以外の指導と評価の機会について、挑戦と失敗を繰り返してきた。今回の学習指導要領の改訂はこれまでの試行を体系化できる機会であり、みずから考え、行動し、知識を豊かにしていく教科の特質を学校全体のなかで関連づけ、再構築することが可能になる。つまり、カリキュラム・マネジメントに教員も「自分ゴト」として参画できるチャンスであるのとらえてほしいのである。



## 高等学校の各学科に共通する教科・科目等及び標準単位数

〔 改 訂 〕

教科	科 目	標準 単位数	必履修 科目
国語	現代の国語	2	○
	言語文化	2	○
	論理国語	4	
	文学国語	4	
	国語表現 古典探究	4 4	
地理 歴史	地理総合	2	○
	地理探究	3	
	歴史総合	2	○
	日本史探究	3	
	世界史探究	3	
公民	公共	2	○
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位まで減可
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学C	2	
理科	科学と人間生活	2	「科学と人間生活」を含む2科目 又は 基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
保健 体育	体育	7～8	○
	保健	2	○
芸術	音楽Ⅰ	2	○
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	
英語コミュニケーションⅡ		4	
英語コミュニケーションⅢ		4	
論理・表現Ⅰ		2	
論理・表現Ⅱ		2	
論理・表現Ⅲ		2	
家庭	家庭基礎	2	○
	家庭総合	4	
情報	情報Ⅰ	2	○
	情報Ⅱ	2	
理数	理数探究基礎	1	
	理数探究	2～5	
総合的な探究の時間		3～6	○2単位まで減可

〔 現 行 〕

教科	科 目	標準 単位数	必履修 科目
国語	国語総合	4	○2単位まで減可
	国語表現	3	
	現代文A	2	
	現代文B	4	
	古典A 古典B	2 4	
地理 歴史	世界史A	2	○
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A 地理B	2 4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は 「倫理」・「政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位まで減可
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	5	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学活用	2	
理科	科学と人間生活	2	「科学と人間生活」を含む2科目 又は 基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
理科課題研究	1		
保健 体育	体育	7～8	○
	保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	○
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	コミュニケーション英語基礎	
コミュニケーション英語Ⅰ		3	
コミュニケーション英語Ⅱ		4	
コミュニケーション英語Ⅲ		4	
英語表現Ⅰ		2	
英語表現Ⅱ		4	
英語会話	2		
家庭	家庭基礎	2	○
	家庭総合	4	
	生活デザイン	4	
情報	社会と情報	2	○
	情報の科学	2	
総合的な学習の時間		3～6	○2単位まで減可